

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年8月13日

【四半期会計期間】 第71期第1四半期(自2019年4月1日至2019年6月30日)

【会社名】 株式会社フジマック

【英訳名】 FUJIMAK CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 熊谷 光治

【本店の所在の場所】 東京都港区新橋五丁目14番5号

【電話番号】 03 - 3434 - 7791

【事務連絡者氏名】 管理本部長兼経理部長 坂本 信治

【最寄りの連絡場所】 東京都港区新橋五丁目14番5号

【電話番号】 03 - 3434 - 7791

【事務連絡者氏名】 管理本部長兼経理部長 坂本 信治

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第70期 第1四半期 連結累計期間	第71期 第1四半期 連結累計期間	第70期
会計期間	自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高 (千円)	8,348,336	8,401,013	36,899,822
経常利益 (千円)	400,122	145,861	2,180,181
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	232,065	59,724	1,496,055
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	322,463	78,339	1,502,989
純資産額 (千円)	17,076,050	17,915,980	18,256,446
総資産額 (千円)	35,101,998	35,695,206	35,644,100
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	17.71	4.56	114.15
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	48.6	50.2	51.2

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 2018年10月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。第70期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や個人消費は堅調に推移しましたが、輸出や生産活動に弱さが見られ景気判断に慎重さが増しております。また、米中貿易摩擦や中国経済の減速懸念等を背景に、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境下、当社グループは、あらゆる業種・業態のお客様の様々なニーズやご要望に、迅速且つ的確にお応えすべく、引き続き、生産、物流、設計、施工、営業、サービスの一貫体制の強化に努めてまいりました。

こうしたことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は84億1百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面につきましては、経常利益は1億4千5百万円（前年同期比63.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千9百万円（前年同期比74.3%減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、棚卸資産が増加したこと等により、前連結会計年度末比5千1百万円増の356億9千5百万円となりました。負債につきましては、仕入債務の増加等により、前連結会計年度末比3億9千1百万円増の177億7千9百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末比3億4千万円減の179億1千5百万円となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであります。

(2) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1億2千3百万円であります。

主なものは、製品の品質及び安全性の向上に向けた開発、並びに製品の省人化・省力化を目的とした食器自動洗浄システムの開発等であります。

(5) 従業員数

当第1四半期連結累計期間において、連結会社又は提出会社の従業員数に著しい増減はありません。

(6) 生産、受注及び販売の実績

当第1四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売実績に著しい変動はありません。

(7) 主要な設備

当第1四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画に著しい変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	50,000,000
計	50,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年8月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	14,272,000	14,272,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数100株
計	14,272,000	14,272,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年4月1日～ 2019年6月30日	-	14,272,000	-	1,471,150	-	1,148,365

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	
議決権制限株式(その他)	-	-	
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,165,700	-	
完全議決権株式(その他)	普通株式 13,104,100	131,041	
単元未満株式	普通株式 2,200	-	一単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	14,272,000	-	
総株主の議決権	-	131,041	

【自己株式等】

2019年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社フジマック	東京都港区新橋五丁目 14番5号	1,165,700	-	1,165,700	8.17
計		1,165,700	-	1,165,700	8.17

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間において役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,871,129	11,218,125
受取手形及び売掛金	7,890,705	6,254,792
商品及び製品	3,285,131	3,782,768
仕掛品	115,336	99,952
原材料及び貯蔵品	1,125,201	1,090,111
その他	513,499	492,979
貸倒引当金	212	6,215
流動資産合計	22,800,792	22,932,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,417,716	5,444,989
減価償却累計額	2,474,901	2,516,317
建物及び構築物(純額)	2,942,815	2,928,671
機械装置及び運搬具	4,338,776	4,292,324
減価償却累計額	3,211,273	3,234,781
機械装置及び運搬具(純額)	1,127,503	1,057,543
土地	4,071,078	4,071,078
その他	2,335,108	2,327,224
減価償却累計額	1,563,043	1,586,683
その他(純額)	772,065	740,540
有形固定資産合計	8,913,463	8,797,834
無形固定資産	230,732	229,689
投資その他の資産		
投資有価証券	1,958,753	1,835,161
その他	1,852,491	2,017,017
貸倒引当金	112,132	117,010
投資その他の資産合計	3,699,112	3,735,168
固定資産合計	12,843,308	12,762,691
資産合計	35,644,100	35,695,206

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,269,751	9,580,415
1年内返済予定の長期借入金	566,682	551,734
未払法人税等	221,906	217,836
賞与引当金	530,951	258,403
役員賞与引当金	45,654	12,628
製品保証引当金	76,900	76,300
その他	2,079,445	2,710,707
流動負債合計	12,791,291	13,408,024
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	2,145,240	2,018,501
退職給付に係る負債	97,619	99,744
その他	1,353,502	1,252,955
固定負債合計	4,596,362	4,371,201
負債合計	17,387,654	17,779,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	13,277,125	13,074,724
自己株式	441,951	441,951
株主資本合計	15,454,689	15,252,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	931,194	845,492
土地再評価差額金	1,727,010	1,727,010
為替換算調整勘定	143,552	91,189
その他の包括利益累計額合計	2,801,756	2,663,692
純資産合計	18,256,446	17,915,980
負債純資産合計	35,644,100	35,695,206

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,348,336	8,401,013
売上原価	5,445,492	5,644,987
売上総利益	2,902,844	2,756,025
販売費及び一般管理費	2,555,785	2,609,633
営業利益	347,058	146,392
営業外収益		
受取利息	1,330	3,612
受取配当金	16,938	17,473
受取手数料	3,626	3,869
受取賃貸料	11,794	11,626
為替差益	26,401	-
その他	7,368	9,238
営業外収益合計	67,460	45,820
営業外費用		
支払利息	9,087	7,642
為替差損	-	36,888
その他	5,308	1,820
営業外費用合計	14,395	46,351
経常利益	400,122	145,861
特別利益		
固定資産売却益	136	1,512
投資有価証券売却益	-	66
特別利益合計	136	1,579
特別損失		
固定資産売却損	-	14
固定資産除却損	21,609	200
投資有価証券売却損	-	872
投資有価証券評価損	12,750	3,046
特別損失合計	34,359	4,133
税金等調整前四半期純利益	365,899	143,307
法人税、住民税及び事業税	210,354	150,199
法人税等調整額	76,519	66,617
法人税等合計	133,834	83,582
四半期純利益	232,065	59,724
親会社株主に帰属する四半期純利益	232,065	59,724

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	232,065	59,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,683	85,701
為替換算調整勘定	3,286	52,363
その他の包括利益合計	90,397	138,064
四半期包括利益	322,463	78,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322,463	78,339
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形及び債務のファクタリングの会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び債務のファクタリングを満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
受取手形	194,675千円	34,805千円
支払手形及び買掛金	726,943 "	794,184 "
その他(設備関係支払手形)	2,112 "	13,067 "

(四半期連結損益計算書関係)

注記すべき事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
減価償却費	154,061千円	163,927千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	262,128	40	2018年3月31日	2018年6月29日	利益剰余金

(注) 2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり配当額につきましては、当該株式分割前の金額を記載しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	262,125	20	2019年3月31日	2019年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益	17円71銭	4円56銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	232,065	59,724
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	232,065	59,724
普通株式の期中平均株式数(株)	13,106,414	13,106,290

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年 8月 8日

株式会社フジマック
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小 野 英 樹 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 渡 辺 雅 子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フジマックの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フジマック及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。